

アイドルコンテンツ制作

◆目次

- ①テーマ設定理由
- ②制作内容
- ③制作結果
- ④考察・感想
- ⑤今後について

①テーマ設定理由

昔から、ラブライブ！やアイドルリッシュセブンなどの2次元のアイドルコンテンツが好きでした。そのため、これらのコンテンツがヒットした理由を研究しようと思いましたが、自分でオリジナルのアイドルコンテンツを制作したほうが楽しいと思ったので、このテーマにしました。

②制作内容

- ・諸設定（年代、舞台、テーマなど）
- ・キャラクター設定（プロフィール、生い立ち、ビジュアルなど）
- ・プロモーションビデオ
- ・台本、ミニドラマ

③制作結果

添付のPDFに記載しています。

ここには、なぜその設定にしたのかを記載します。

・諸設定

東京都青梅市を舞台にしたのは、自分の地元で、一番詳しく知っている土地だからです。青梅市は東京ながらも畑や山がたくさんあるので、立崎千弦くんや牧島巳央くんの設定や、自然豊かで大きなシェアハウスに住みながらも東京都心の仕事場に比較的出向きやすかったりと、設定を練りやすくも、裏付けが取れるものになりました。

愛犬の「おくら」は、私が飼っている愛犬と同じ犬種で性格も似たような犬にしました。阿賀沢イオ、卯野詠斗に続いて、この犬が「お」のポジションになっています。

・キャラクター設定

それぞれのキャラクターのイニシャルが被ることなく、卯野詠斗と渡里をりを除いて、あいうえお順で苗字が「A」の段、名前が「I」の段になっています。除いた2人も、同じ法則にはなっています。

年齢を15歳から27歳と、幅広く設定しているため、広い年代に受け入れやすくしました。売れているアイドルコンテンツは学生キャラクターだけじゃないことが多いのと、ターゲットにしている10～30代の女性の方に受け入れられやすいように、広い範囲にしました。

アイドルコンテンツには主人公のような、ゲームでいうプレイヤーのようなキャラクターが付きものですが、このコンテンツにはそのポジションを作らず、11人を中心にストーリー展開していくものになっています。

キャラクターのビジュアルは、「picrew」という、パーツを選べるとオリジナルのキャラクターを作ることができるサイトを利用し、5種類のメーカーを使って11人のキャラクターを制作しました。PVにも使われているイラストは2人の友人に描いてもらいました。

●阿賀沢イオ（あがさわいお）

管理人という重要なポジションのキャラクターです。

両親やおじいちゃんがいなくなり、天涯孤独のような状態になってしまいます。特におじいちゃんが亡くなってしまうのが高校の卒業式の翌日のため、かなり精神状態が病んでしまう時期になります。それからの立ち直りに卯野詠斗が深く関係してきます。

●卯野詠斗（うのえいと）

キャラクター設定がなんとなく形になった時には、いないキャラクターでした。

どうしても、「アイドル」×「シェアハウス」を結び付けたかったので、管理人と関わりのある人物で、更にはアイドル事務所に関係のある人物が必要だと考え、急遽設定したキャラクターです。

あいいうえお順の中でも、「あ」行の下の文字が残っていたので、この名前になりました。

生い立ちの中に急に音楽への熱が冷めてしまう、ということがあります。実際に自分も好きだったものが、ふとした瞬間に嫌いになるわけじゃないけれど好きとも言えない感覚になった経験があり、なんとなく人間らしい気持ちなのかなと思います、このような設定にしました。

●薫霧夜（かおるきりや）

始めはかなりパッしないキャラクターでしたが、年上、年下、卯野詠斗に対しての性格（顔）を分けることによって、かなり印象的なキャラクターになった気がします。

年の離れた弟妹がいるため、年下に優しいです。

●佐治柊（さじしゅう）

彼も印象に残りにくいキャラクターですが、11人の中でも一番ビジュアルが美しいキャラクターとして売っていきたいと考えています。

生い立ちとしても、将来的に両親と絶縁を決意するという設定にしており、物語を進めていくうえでかなりインパクトのあるキャラクターになるのではないかと思います。

絶縁という設定はかなり重いとは感じています。

●立崎千弦（たちぎきちづる）

はじめは、過去に何もなく平和に生きてきた設定にしていたましたが、なぜ彼が好青年で、農業が好きなのかに深みを持たせるために、このような設定にしました。

●南々邑丹生（ななむらにき）

孤児院育ちで、かなり辛いキャラクター設定になっています。アイドルとしては珍しい、女性がらみの過去も持っています。高校生の頃に渡里をりに出会っており、南々邑自体、過去が黒歴史のため、渡里には隠しています。

双子の設定があると面白いと思ったので、丹生の双子の「丹幸（にこ）」というキャラクターを、今後プロデューサーという立場で登場させていきたいと考えています。

●羽生日向（はにひゅうが）

私の弟の友人に、施設に入所したことがある方がいるので、その話を参考にしました。

また、私の友人に高校を中途退学し、その後通信制の高校に編入し、高校卒業の学歴になった方がいるので、その話も参考にしました。

彼はかなり複雑で重い設定になっていますが、それでも強く生きているところにファンの方の心が動くのではないかと思います、このようなキャラクターになりました。

●牧島巳央（まきしまみお）

可愛いキャラクターは必須だと考え、名前の規則に乗っ取りながらも、一番可愛いと考えた「み」から始まる名前、男の子でも名付けられそうな「みお」という名前にしました。「央」という字を使うことで、どこか男の子っぽさも感じられる名前になりました。

●八弥裕（ややゆう）

夢に対して自信がなく、ずっとふらふらと過ごしていた人柄が、なんとなく人間味を感じるなと思います、

このような生い立ちになりました。

黒が大好きで、眼鏡、ベレー帽、服、爪、全てが黒いです。

●楽矢莉里彦（らくやりりひこ）

キャラクタービジュアルが納得いかず、最後まで悩んだキャラクターでした。始めはフワフワではわはわしたキャラクターにしようと思っていましたが、進めていくうちに似たようなキャラクターが出てきてしまったので、悩みに悩んだ結果、個人的に雑な口調の人が好きなので、その部分を考慮してこのようなキャラクターになりました。また、同時並行で制作していた台本にもメインキャラクターで登場しますが、話の流れ的に欲しかった性格の要素も詰めています。

●渡里をり（わたりをり）

名前の規則が決まり、「わ」行をどうしようかと考えているとき、私の知りうる限りでは「を」から始まるキャラクターがいなかったのが、インパクトに残りつつも、違和感のない「をり」という名前にしました。

もしシナリオ化やアニメ化するのであれば、彼を軸として話を進めていくとバランスが取れるのではないかと思います。

・台本、ミニドラマ

もともとは台本のみで収録を行う予定でしたが、思った以上にキャストの協力をしてくださったので、急遽ミニドラマも制作しました。

台本とミニドラマは、制作過程で自然に呼び方が分かれたものなので、呼び方に大きな意味はないです。

台本は 20 分近くある、内容も凝って作ったものになります。もともとスタジオで収録の予定だったので、人数を減らした 4 人が出演するものになっています。

ミニドラマは、もともと制作する予定ではなかったのですが、アナウンス学院の方 6 人に協力していただいて、プロモーションビデオのセリフだけを撮っていただくのは少ないと思ったので、急遽制作したのになっています。ミニドラマは A と B がありますが、どちらも 3 分未満の短いものになっています。出演者は、台本に登場していない 7 人のキャラクターを、3 人と 4 人に分けて制作しました。

以下、内容についてです。

台本は、主に渡里をり と牧島巳央に焦点を当て、2 人が本当の友達になるまでのストーリーにしました。この話には、阿賀沢イオと楽矢莉里彦も登場しますが、話を書いている段階では、楽矢莉里彦のキャラクター設定が曖昧だったため、いい立ち回りができるキャラクターとして登場させましたが、結果的には良い方向に進んだ気がします。

ミニドラマは、南々 邑丹生、羽生日向、八弥裕の大人組の話と、残りの 4 人という形でストーリーを制作しました。3 人の方は、3 人の世界観をなんとなく表現できたのではないかと思います。4 人の方は、残りのキャラクターでどう話を進めていくか悩みましたが、薫霧夜に 3 つの顔があり、残りの 3 人に魅せる顔がそれぞれに違ったので、そこを取り入れつつも、ギャグのようなストーリーで進めていきました。

シナリオ化やアニメ化するのであれば、生い立ちに力を入れて制作したので、それぞれのキャラクターの過去に焦点を当てた話を制作していきたいです。

・収録について

収録方法は、新型コロナウイルスの影響で学校のスタジオでの収録が困難だったため、各々のスマートフォンで各自収録していただき、それを送ってもらいました。要望等は LINE やメールでやりとりしました。台本・ミニドラマに関しては、キャストのみ集まって一度合わせを行いたいとのことだったので、私自身は編集などの作業もあったため電話で参加し、要望を出しました。

④考察・感想

友人をはじめ多くの人に協力していただいて、想像以上に良いものを、みんなで作り上げることがで

きました。

キャラクター設定や内容を考えることが楽しく、自分の中でもたくさんのアイデアが湧いてきました。

中には自分のこれまでの経験や友人の経験など、実際に起こったことを参考にして、私だから作ることができたコンテンツになりました。

キャラクターボイスの収録を、コロナウイルスの関係で実際のスタジオを使ってできなかったことが悔やまれますが、キャストのみなさんの協力のおかげで各々収録して送ってもらうことができたので、本当に感謝しています。

過去や基盤の制作に力を入れていたので、先の物語を創ることができませんでした。これから日々の浮かんだアイデアを書き止めながら、このゼミが終わっても、このコンテンツの先を創っていきたいと思います。

全体を通して、本当に楽しく制作することができました。関わってくださった方々に、心から感謝申し上げます。

⑤今後について

このコンテンツを、就職活動に役立てていきたいと思います。

今回、友人や東京アナウンス学院の方にも協力していただき、一人では到底完成できないようなコンテンツになりました。

関わっていただいた方々に、将来的に何か恩返しができるような活動をしていきたいです。

そして、このコンテンツが利益を発生させたり、グッズ化やアニメ化したりと、多くの人に楽しくて幸せな時間をお届けできるよう、精一杯取り組んでいきます。

オリジナル作品「メゾン・ド・ルッカ」

制作者：河原菜摘 / イラスト：愛沢（友人）、えびD（友人）

キャスト：東京アナウンス学院の方々

榎戸美月、末長奈々花、中井琳清、西井南峰、秀島北斗、平脇雅蓮

製作期間：4月中旬から7月

使用機材：ノートパソコン（Windows 10）ソフト：Filmora（PC用）、ibisPaint X（スマホ用）等

音声収録：各々のスマホ（iPhone）のボイスメモで録音

取り組み：①諸設定（年代、舞台、テーマなど）

②キャラクター設定（プロフィール、生い立ち、ビジュアルなど）

③プロモーションビデオ

④台本、ミニドラマ

企画概要
女性向けの2次元アイドルコンテンツ
内容
舞台は、東京都青梅市。東京とは思えない自然豊かな町。 そこでは、阿賀沢イオが管理人を務めるシェアハウス「メゾン・ド・ルッカ」で、 プロデューサー・卯野詠斗が、アイドル育成計画を行っていた。 個性豊かなアイドルの卵と、それぞれの過去が交差するこのメゾン・ド・ルッカで、 彼らはそれぞれが思い描く「アイドル」になれるのか――。
ターゲット
10代から30代の女性、アニメや声優が好きな人、アイドルが好きな人
キャラクター
阿賀沢イオ、卯野詠斗、薫霧夜、佐治柊、立崎千弦、南々邑丹生、羽仁日向、牧島巳央、八弥裕、楽矢莉里彦、渡里をり（彼を軸に物語を進めていく）
ユニット（仮）
【Firsters】（ファースターズ）阿賀沢イオ、卯野詠斗 【WAKASAMA】（わかさま）薫霧夜、佐治柊、牧島巳央、渡里をり 【HiNT】（ヒント）立崎千弦、南々邑丹生、羽仁日向 【The Origin [D]】（ジ オリジン ディー）八弥裕、楽矢莉里彦
声優（イメージしていた方々）
阿賀沢イオ【上村裕翔】、卯野詠斗【斉藤壮馬】、薫霧夜【広瀬裕也】、佐治柊【小林千晃】、立崎千弦【KENN】、南々邑丹生【高塚智人】、羽仁日向【柿原徹也】、牧島巳央【永塚拓馬】、八弥裕【梅原裕一郎】、楽矢莉里彦【内田雄馬】、渡里をり【堀江瞬】
声優（協力してくださった方々）
阿賀沢イオ【西井南峰】、卯野詠斗【平脇雅蓮】、薫霧夜【中井琳清】、佐治柊【西井南峰】、立崎千弦【秀島北斗】、南々邑丹生【平脇雅蓮】、羽仁日向【西井南峰】、牧島巳央【末長奈々花】、八弥裕【秀島北斗】、楽矢莉里彦【中井琳清】、渡里をり【榎戸美月】
コンテンツ展開イメージ
アニメ化、スマートフォンでできるシナリオ音楽ゲームをベースに、グッズ（缶バッジ、アクリルキーホルダー、クリアファイル、キャラクターの趣味にちなんだアイテム等）、ライブ、舞台である青梅市とのコラボレーション、春夏秋冬ラブソング、童話に関連した歌やゲーム内イベント 等
コンテンツの売り出しイメージ
・まずはオリジナルアニメ化をする。1話1話で完結する物語ではなく全てが繋がっており、12〜13話で区切りがつく形態で、伏線を入れるなど、内容に力を入れて制作する。 ある程度のファンの方が付いてくると思われる10話目くらいで、このコンテンツのスマートフォンシナリオ音楽ゲーム化の発表を行う。リリースは最終話の直後にする。 この時には、ゲーム内でアニメ放送したストーリーに加え、裏話なども読めるようにしておく。新しい話は随時更新していく。アニメをゲームの広報にするイメージ。

- ・始めはユニットを組まないが、実力が付いてきたら（物語が進んできたら）ユニットを作る。
- ・ライバルグループも登場。（名前の規則としては、苗字が「お」段、名前が「え」段）

映像リンク	
メゾン・ド・ルッカ PV	メゾン・ド・ルッカ キャラクター紹介
https://youtu.be/C4151SYSq2g	https://youtu.be/EdrIWTEHJhI
 <p>↑こちらのQRコードを読み込んでいただくと、YouTube に限定公開している、メゾン・ド・ルッカのプロモーションビデオに繋がります。 動画は約3分30秒です。</p>	 <p>↑こちらのQRコードを読み込んでいただくと、YouTube に限定公開している、メゾン・ド・ルッカのキャラクター紹介に繋がります。 動画は約1分55秒です。</p>
台本 ～2人のキモチと、これからは～	ミニドラマA ～3人の夜のハジマリ～
https://youtu.be/WrExDmkCFZ4	https://youtu.be/QWuS_PU0ZbA
 <p>↑こちらのQRコードを読み込んでいただくと、YouTube に限定公開している、台本のボイスドラマに繋がります。 動画は約19分43秒です。</p>	 <p>↑こちらのコードを読み込んでいただくと、YouTube に限定公開している、ミニドラマAのボイスドラマに繋がります。 動画は約2分19秒です。</p>
ミニドラマB ～4人のステキな休日～	〈台本・ミニドラマに関して〉
https://youtu.be/68gkbATY1GM	<p>音声は各々の自宅で撮っていただきました。 そのため、音質が異なっていたり、ノイズが入ったりしており、聞き取りにくいと感じるかもしれません。 しかし、私を含めキャストの方にも最善を尽くしていただいたので、是非聞いてくださると嬉しいです。</p>
 <p>↑こちらのQRコードを読み込んでいただくと、YouTube に限定公開している、ミニドラマBのボイスドラマに繋がります。 動画は約2分41秒です。</p>	<p>〈映像に関して〉</p> <p>映像は「Filmora」というソフトを使用しました。 このコンテンツ制作は自費になってしまうため、できる限りお金をかけないように取り組んで参りました。 そのため、全ての映像に透かしが入っております。 ご了承ください。</p>

	阿賀沢 イオ		
読み	あがさわ いお		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>小学3年生の頃に両親を交通事故で亡くしており、それからはおじいちゃんと中学3年生の時にメゾン・ド・ルッカの前に捨てられていた犬・おくら(当時は推定3カ月)とメゾン・ド・ルッカの管理人室に住んでいた。しかし、都会から離れたところで立地も悪く、入居者はどんどん減少していった。そんな時、高校の卒業式の翌日におじいちゃんが亡くなった。亡くなった後、メゾン・ド・ルッカの運営ができなくなり、住居者は居なくなってしまった。それでも、おじいちゃんの形見であるメゾン・ド・ルッカを多くの人に利用(入居)してもらいたくて、19歳(年代的には大学1年生の年)の頃、卯野に再会し、卯野の提案でアイドル育成計画を実行することになった(お金は卯野の事務所が出している)。</p>
年齢	21歳		
誕生年	1999年		
誕生日	4月19日		
血液型	O型		
身長	173cm		
体重	61kg		
髪色	赤茶		
瞳	黒		
肌	ちょっと黒め		
服装	カジュアル		
出身	東京都青梅市	アイドルを目指している理由	<p>管理人としての仕事をしていたが、メンバーが練習やアイドルの活動している姿を見て、疎外感を感じてしまう。そんな姿を卯野が見て、参加を促す。その楽しさに気づき、アイドルを目指すことを決めた。</p>
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟の1F管理人室		
職業	メゾン・ド・ルッカの管理人		
趣味	愛犬「おくら」のお散歩、家庭菜園	シェアハウスでの役割	管理人
特技	野菜に名前をつけること	補足	特になし
家族構成	いない	先の設定	<p>渡里加入後、はじめこそは卯野の提案でアイドル育成計画の補佐をするつもりだったが、みんなが練習やアイドル活動をしている姿を見て、疎外感を感じてしまう。そんな姿を卯野が見て、「イオもやってみる？」と声をかける。試しに歌やダンスのレッスンをやってみたところ、その楽しさに気づき、卯野にアイドルをやりたいと告げる。そして、卯野の了承を得て目指すことになった。</p>
好きな食べ物	ナス、おじいちゃんの焼うどん(ナス沢山)		
嫌いな食べ物	ニンジン、セロリ		
一人称	俺		
あだ名	イオ		
イメージカラー	赤		
性格	人当たりが良く、友達は狭く深く。運が良い。おじいちゃんが亡くなってからはしばらく病んでいた。	セリフ	「何が運がいいだ、両親もおじいちゃんも亡くして、俺は独りなんだぞ…!？」


	卯野 詠斗		
読み	うの えいと		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	父は有名な音楽プロデューサーで、幼いころから多くの音楽に触れてきた。そんな中、父がプロデュースしていたアイドルを見て胸が熱くなり、「自分もアイドルをプロデュースしたい」と思い、高校1年生の頃にアイドルのプロデューサー(A&R)を志す。しかし、高校3年生になり、きっかけはないが、ふと音楽への情熱が消え始める。小さいころから音楽に溢れた生活を送ってた反動で、音楽が嫌になる。音楽から離れるため、自然に囲まれたメゾン・ド・ルッカで大学1年生～3年生の間お世話になる。そこで阿賀沢のおじいちゃんと仲が良くなり、音楽から離れるために来たはずだが、おじいちゃんに付き合ってさまざまな音楽と一緒に聴くようになり、おじいちゃんのおかげで冷めかけていた音楽への情熱を取り戻し、再び夢に向かって歩むことを決める。父のつてもあり、父の芸能事務所に就職が決まる。そこで初めて任された仕事は「新人アイドルの発掘」だった。父の息子ということもあり、大きな期待を背負って励んだが、声をかけても断られ、なんとかありついたアイドルグループ(楽矢も参加していた)も、すぐに解散してしまう。大きなプレッシャーと追いつかない成果で、路頭に迷う。そんな時、お世話になった阿賀沢のおじいちゃんとメゾン・ド・ルッカのことを思い出して訪れる。しかし、阿賀沢のおじいちゃんは亡くなっていた。形見であるメゾン・ド・ルッカを、あの頃のように多くの人に利用してもらいたいという思いを聞き、このシェアハウスを利用してアイドル育成計画を行うことを閃く。それからはメゾン・ド・ルッカを拠点に、アイドル育成計画を進めていく。
年齢	26歳		
誕生年	1994年		
誕生日	1月14日		
血液型	A型		
身長	174cm		
体重	57kg		
髪色	黒(テクノカット)		
瞳	グレー(色素薄い)		
肌	白い		
服装	おしゃれ		
出身	東京都新宿区		
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟の20U		
職業	父の芸能事務所のA&R(プロデューサー)	アイドルを目指している理由	幼いころ、父のプロデュースしたアイドルを見た時の高揚感は、プロデューサーになりたいという気持ちではなく、アイドルになりたいという気持ちだということに気がついたから。阿賀沢に背中を押されたこともある。
趣味	ドライブ、釣り		
特技	車の運転		
家族構成	有名音楽プロデューサーの父、母、2歳下の弟。お金持ち。	シェアハウスでの役割	取引先との交渉などで外に出ることも多いため、役割は特になし
好きな食べ物	鯖の味噌煮	補足	メンバーカラーは透明。「ペンライトは光らないことが俺推しの証明！」●大学3年生の時に牧島に出会った。牧島は泣いており、理由を聞くと、アイドルになるという夢を笑われたからだという。当時、冷めていた情熱を取り戻し、アイドルのプロデューサーを目指していたため、咄嗟に「いつか俺がもらってやるよ。」と声をかけた。●父の影響で、小さいころからアイドルと関わることが多かったため、ダンス、歌はそれなりに得意。
嫌いな食べ物	梅干し、レモン		
一人称	俺		
あだ名	えーと、卯野P(うのび)、卯野さん	先の設定	渡里加入後、本格的にプロデュースを始めると、キラキラ輝いているみんなに羨ましさを感じ始める。そんな時、阿賀沢に「アイドルになりたい」と打ち明けられる。その言葉を聞いて、小さいころにアイドルを見て感じた胸の熱さは、プロデューサーへの憧れではなく、アイドルへの憧れだったことに気づく。その後、みんなと父に気持ちを打ち明け、プロデューサー兼アイドルとして活動することになる。
イメージカラー	透明(グッズ化したらグレー)		
性格	フレンドリー。友達もたくさんいて、クラスでも中心にいたような人物。発する言葉が乙女心を擽るものが多く、天然たらし。男の子にも女の子にも分け隔て無いため、みんなに好かれるタイプ。正義感が強い。		
		セリフ	「俺がもらってやるよ」

	薫 霧夜		
読み	かおる きりや		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>小学生のころから頭が良く、そのせいで友達ができなかった。先生方も勉強に関しては褒めてくれるが、友達のことについては何も干渉してこない。そこ(小学3年生ごろ)から大人や人が嫌いになり、冷たい人間になった。それでも家族ときょうだい(生まれてから)は優しく接してくれたため、年下には優しい。そんな状態のまま大学生になり、ある日の学校帰りに不良に目をつけられていたところ、卯野が助けてくれ、初めて大人に優しくしてもらった。卯野に「あなたに俺のすべてをあげたい」と告げる。卯野にアイドル育成計画に誘われ、参加を決め、メゾン・ド・ルッカに住むことになる。</p>
年齢	19歳		
誕生年	2001年		
誕生日	7月1日		
血液型	AB型		
身長	169cm		
体重	54kg		
髪色	焦げ茶		
瞳	紫		
肌	白い		
服装	パーカー大好き	アイドルを目指している理由	<p>学校帰りに不良に目をつけられていたところ、卯野が助けてくれ、そこからアイドル育成計画に参加することになり、メゾン・ド・ルッカに住むことになった。アイドルになりたいというよりは、卯野の力になりたい、卯野の傍にいたい気持ちが強い。</p>
出身	東京都練馬区		
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟2Fの20K		
職業	大学生		
趣味	勉強(特に国語)、書道	シェアハウスでの役割	諸々係(掃除、洗濯、勉強を教えるなど)
特技	書道		
家族構成	父、母、12歳下の弟(8歳)と、14歳下の妹(6歳)	補足	特になし
好きな食べ物	生クリームに埋もれたプリン	先の設定	<p>メゾン・ド・ルッカのみんなが自分のことを嫌いなのではないかと思い、病んでしまうが、さまざまな出来事を経て、みんなのことを心から信用するようになる。</p>
嫌いな食べ物	苦いもの全て		
一人称	俺		
あだ名	りき(きりやだけど、莉里彦に間違えられりきになった)		
イメージカラー	青	セリフ	「あなたに俺の全てをあげたい」
性格	かなり冷たい。年上や同級生に対しては毒舌で、痛いところをついてくる。しかし、年下のきょうだいがいるため面倒見がよく、高校生組によく勉強を教えている。卯野のことが崇拜するほど大好きで、忠犬のようになる。頭がいい。		

	佐治 柊		
読み	さじ しゅう		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>両親は共に弁護士で、かなり厳格な家庭で生まれた。幼いころから1人で留守番か家政婦が居たが、家政婦が嫌い、来ないことを条件に家事を全部やるようになった。そのため、家事が得意。家政婦さんが嫌な理由は、その人が悪いことをしたのではなく、自分よりも両親という時間が長く、羨ましかった。家政婦さんがいなくなり、家事を頑張れば、両親は自分に注目してくれると思ったから。勉強も頑張っていたが、天性の才能で頭が良くなかった。中学までは公立の学校に通っていたが、高校入試では両親のレッテル的にそうもいけなくなり、難関高校を目指す、両親に酷いことを言われたり、伸びない自分に嫌気がさし、中学3年生の11月、家出した。公園で寝泊りしているところを卯野に見つけられ、そこからアイドル育成計画に参加してくれることを条件にメゾン・ド・ルッカに越してきた。このあたりの手配は、全て卯野がやっており、両親にも卯野の家に住んでいると言っている。</p>
年齢	16歳		
誕生年	2004年		
誕生日	2月20日		
血液型	A型		
身長	173cm		
体重	55kg		
髪色	暗めの金髪		
瞳	黄色だけど若干緑っぽい		
肌	白い		
服装	学生服(ブラウンのセーターに緑のネクタイ)		
出身	神奈川県		
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟2Fの20S	アイドルを目指している理由	卯野に言われたから。嫌でやっているわけではない。
職業	私立初々咲高等学校2年生(男子校)	シェアハウスでの役割	家事係(家事全般行っている)
趣味	家事、薫・牧島・渡里とアイドルの練習すること	補足	<p>両親は佐治に興味がないため、成績を見せろとは言わなかった。しかし、佐治が中学3年生になったあたりで、同僚と自分の息子の話になり、公立に通っていると打ち明けるのが恥だと気づき、なんとしても偏差値の高い学校に言って欲しいと思った。</p>
特技	家事(特に洗濯)、ベツメイクング		
家族構成	父、母(1人っ子)		
好きな食べ物	あんドーナツ、和菓子		
嫌いな食べ物	生魚	先の設定	<p>両親と和解しようと試みるも、なかなか上手くいかず、落ち込む。そんな時、メゾン・ド・ルッカのみんなが助けられたり、卯野がサポートしてくれたりしたおかげで、なんとか両親と対等に話すことができた。そこで両親とは意見が合わないことがはっきりし、絶縁することにした。</p>
一人称	僕		
あだ名	さしゅ、柊		
イメージカラー	黄		
性格	自分に自信がないが、みんな想いの優しい人物。家事が得意で、メゾン・ド・ルッカ内では家事全般を担っている。見た目や性格に反してお馬鹿で、勉強が苦手。料理も苦手。	セリフ	「みなさんに出会えて、僕は変われた。だから、どんなことがあっても怖くない。」

	立崎千弦		
読み	たちざき ちづる		
初期顔		イラスト	
性別	男	性格	優しい好青年。見た目からは少しチャライ感じが伺えるが、自然が大好きで、ムラサワファームのお手伝いをさせてもらっている。母親に教えてもらったマジックが得意で、みんなによく披露している。基本的には怒らないが、親しい人をバカにされると、ガチギレする。怖い。
年齢	21歳		
誕生年	1999年		
誕生日	8月30日	生い立ち	長野県の自然豊かな小さな町で生まれた。小学3年生のときに父親を病気で亡くした。その後、母の負担が増え、辛そうな姿を見るのが嫌で、近所に住んでいる長野県の村澤さんのお手伝いとして農業を学びながら家事を手伝い、母の負担を減らせるよう努めていた。高校卒業後、母から「もっと広い世界を見て欲しい」と言われ、上京（青梅市）を決め、たまたま上京先の近所にあった長野県の人とは違う村澤さんが経営しているムラサワファームで農業のお手伝いをして過ごしていた。そんな中、村澤さんの知人である阿賀沢のおじいちゃんが亡くなり、その孫がメゾン・ド・ルッカの管理人としてアイドル育成計画を行っているとの話を聞いた（高校卒業後の10月頃）。特に興味はなかったが、少し経ってから、阿賀沢から声かけられ、その熱さと母に言われた「広い世界」という言葉に背中を押され、メゾン・ド・ルッカに引っ越し、アイドル育成計画に参加することになった。
血液型	B型		
身長	178cm		
体重	67kg		
髪色	薄紫		
瞳	薄紫		
肌	やや黒め		
服装	パーカーやトレーナーが多い		
出身	長野県		
住居	メゾン・ド・ルッカの飯能棟の1Fの11T	アイドルを目指している理由	阿賀沢からの熱いオファーと、母に言われた「広い世界」を見られると思ったから。
職業	近くの農園（ムラサワファーム）のお手伝い。作物をもらって帰ってくるため、それがメゾン・ド・ルッカのご飯になることが多い。		
趣味	マジック、家庭菜園（阿賀沢と一緒にやっている）		
特技	マジック、間引き	シェアハウスでの役割	食料補充係（買い出し係）
家族構成	母親のみ		
好きな食べ物	野菜、特に村澤さん（ムラサワファーム）の作ったもの	補足	ムラサワファームで育てている野菜が夜ご飯になることが多い。
嫌いな食べ物	なし！	先の設定	ふるさとである長野県で、合宿やお泊り旅行をする。
一人称	俺		
あだ名	千弦	セリフ	「美味しい野菜を作るのに大切なのは、愛！といいたいところだけど、実際はたくさんの手間なんだよな〜！」
イメージカラー	紫		

	南々邑 丹生		
読み	ななむら にき		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>孤児院に捨てられているところを拾われ、高校卒業まで過ごしていた。自分を捨てた両親を恨み、大人が好きではなかったが、優しくしてくれていた孤児院の大人は好きだった。双子の弟(南々邑丹幸(ななむらにこ))は、中学1年生の時まで同じ孤児院で暮らしていた。中学1年生の時に丹幸が養子として引き取られたことをきっかけに、素行が悪くなっていく。●高校卒業後は上京し、孤児院に勤めてた女性と付き合い、同棲も始めるが、そこに愛はなかった。女性はいくemenと付き合えるというレッテルのため、南々邑と付き合っていた。そのことを知った後、すぐに別れを告げ、再度大人のクズさに嫌気がさし、自暴自棄になり、遊び始める。そんな時、都内のバーで偶然卯野と出会い、酔った勢いで事情を話したところ、アイドル育成計画に誘われる。しかし、興味もなければ一度出会っただけで誘う卯野にも苛立ち、断る。その後、バーテンダーとして働き、大人もそんなに悪くないと感じ始め、アイドル育成計画に興味を持ち始める。メゾン・ド・ルッカでアイドル育成計画を始めることになった卯野に再度出会い、もう一度スカウトされ、参加することになった。現在は青梅市の隠れ家的なバーで働いている。</p>
年齢	25歳		
誕生年	1995年		
誕生日	9月26日		
血液型	B型		
身長	175cm		
体重	55kg		
髪色	薄い緑		
瞳	濃い緑		
肌	白い		
服装	タートルネックにジャケット(首にほころがある)	アイドルを目指している理由	自分を変えるきっかけになろうと思ったから。
出身	京都府	シェアハウスでの役割	稼ぎ頭
住居	メゾン・ド・ルッカの飯能棟の2Fの21N	補足	<p>渡里とは高校2年生のときに、学校のボランティアで訪れた小学校で出会っており、クラスになかなか馴染めていなかった渡里に、消極的だった昔の自分を重ね、声をかけ、一緒に居た。その後は特に会うこともなかったが、メゾン・ド・ルッカで再会を果たした。しかし、昔の南々邑はかなり荒れていたもので、みんなに知られたくなくて、知らないふりをしている。(ボランティアに参加した理由は、学校の先生に進められたことと自分を変えたいと思い始めていたから。その後は少し落ち着いたが、孤児院の女性と同棲解消後からまた素行が悪くなる)●双子の弟(南々邑丹幸)は、羽仁の命の恩人。その話を羽仁から聞いた際、弟のことかと思ったが、弟は中学1年生のときに養子として引き取られ、海外で生活していると聞いていたため、そんなはずないと思っている。●京都弁では話さないが、話せる。●羽仁と八弥と3人で仲が良いが、2人とも抜けているところがあるので、まとめるのに少し苦労している。</p>
職業	バーテンダー(スナックのママみたいなバー)		
趣味	お酒を飲むこと、美味しいお酒探し		
特技	カクテル作り、ファッションセンスが良い		
家族構成	双子の弟(南々邑丹幸)のみ(両親はおらず、孤児院育ち)		
好きな食べ物	お酒(甘いやつ)、アーモンド菓子		
嫌いな食べ物	野菜系(特に緑黄色野菜)		
一人称	私(バーテンダー始める前までは俺だった)		
あだ名	丹生	先の設定	双子の弟(南々邑丹幸)との再会。●アイドルになって、今まで自分をひどい気持ちにさせた人を見返す。
イメージカラー	緑		
性格	お姉さんのようなママのような包容力がある。時折口が悪く、ヤクザのような雰囲気を出しているところがあるが、それは昔の名残り。悪乗りが好きで、学生組にちょっかいを出している。ちょっとお茶目。	セリフ	「ここまで減茶苦茶に生きてきた。この先だって、減茶苦茶で生きていく方が僕らしい」

	羽仁 日向		
読み	はに ひゅうが		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	中学2年生の時、友人同士の喧嘩を止めに入ったところ、片方の友人がカッターを持っており、羽仁に向けて刺そうとした。しかし、その友人はカッターを羽仁に渡し、まるで羽仁が友人を刺そうとしているように見える構図になり、その瞬間を先生に見られた。これは友人同士が、成績優秀で当時から不思議な性格だった羽仁をよく思わないために計画したものだった。それから話は進み、親に理由を説明したものの、施設に入ることが決まってしまった。中学校は転校しなんとか卒業。親の元に戻り高校に通い始めるも人間不信になってしまい、高校を中退し、通信の高校に通い、19歳で高校を卒業した。その後かなり頭の良い大学に在学していたが、将来への不安を感じ、病んでしまう。病んだ勢いで大学2年生(22歳)の時に退学をした。それから逃げるように一人暮らしを始め、青いコンビニでアルバイトをする。そんな時、週に3日ほど八弥がタバコを買いにきて、話すようになる。話してみたら同年代と分かり、自分の現状を打ち明けたりと身の上話をする程の仲になる。ある日、八弥の知り合い(南々邑)がアイドル育成計画に参加していることを知り、突如自分を変えたいという思いに駆られ、ダメ元でメゾン・ド・ルッカに直撃する。
年齢	24歳		
誕生年	1996年		
誕生日	6月3日		
血液型	O型		
身長	175cm		
体重	58kg		
髪色	薄いオレンジ		
瞳	濃いオレンジ		
肌	普通		
服装	スカジャンとネックレス		
出身	埼玉県		
住居	メゾン・ド・ルッカの飯能棟の2Fの22H		
職業	コンビニバイト(青いとこ)	アイドルを目指している理由	自分を変えられるきっかけだと思ったから。
趣味	ロボット集め、ロボット系アニメ全般	シェアハウスでの役割	稼ぎ頭
特技	手先が器用、暗算	補足	小学校6年生の時に修学旅行で訪れた京都の川で溺れ、その際に南々邑の双子の弟(南々邑丹幸)に助けてもらった過去がある。名前は聞いたが、連絡先は知らず、今も探している。●誰にでも敬語で話す。●ロボットが好きで、aiboのような犬型ロボットを大切にしている。名前は「ヒナちゃん」。●羽仁は強い。裏切られても負けずに生きている。それだけで十分だ。
家族構成	父、母		
好きな食べ物	バニラアイス		
嫌いな食べ物	きのこ類		
一人称	僕	先の設定	裏切った友人と再会。トラウマがよみがえり、病む。しかし仲間を支えや励ましで立ち直り、裏切った友人に幸せアピールをする。
あだ名	くまはに(クマがすごい羽仁)		
イメージカラー	オレンジ		
性格	ほわほわしているところもあれば、やるときはきっちりとする。本人は自覚していないが、思い立ったらすぐ行動するタイプのため、メゾン・ド・ルッカに直撃した。ハハハと乾いた笑いをする。落ち込んでるところは見せず、それなりに前向きに振る舞っている。とても頭がいい。不思議ちゃん。		「僕は変わりたい。強くなりたいんです」●「僕はこんなにも素敵な人たちに出会って、今、すごく幸せです。あなたたちにあんなことをされなければ、出会えなかった。…ありがとうございます。」

	牧島 巳央		
読み	まきしま みお		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	小学1年生のときに見たアイドルに憧れ、アイドルを志すようになる。このアイドルは、卯野の父がプロデュースした人。小学校の帰り道、アイドルになりたいという夢を擲擲わられて泣きながら帰っているところ、卯野に出会う。卯野に「いつか俺がもらってやるよ。」と言われ、アイドルを更に夢見るようになる。小学4年生のときから中学2年生のときまで合唱団に所属しており、合唱団で歌を習いながら、アイドルの見様見真似で独学でダンスを始める。中学2年生の時に、卯野がアイドルのプロデュースをメゾン・ド・ルッカでやることをかぎつけ(ムラサワファームで立崎と村沢さんが話しているところを盗み聞きした)、メゾン・ド・ルッカに直撃し、「俺もやる」と無理やり参加する。結果的に卯野と再会をし、正式に参加が決まる。合唱団をやめ、高校入学までは学校帰りにメゾン・ド・ルッカに通うという形で参加していたが、高校に入学と同時にメゾン・ド・ルッカに入居する。
年齢	15歳		
誕生日	2005年		
誕生日	11月19日		
血液型	A型		
身長	158cm		
体重	47kg		
髪色	ベージュとグレーの中間		
瞳	黄緑		
肌	白い		
服装	制服(グリーンのセーターに細いリボン)		
出身	東京都青梅市		
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟2Fの20M		
職業	私立初々咲高等学校1年生(男子校)	アイドルを目指している理由	幼いころに見た、キラキラしたアイドルのようになりたいから。
趣味	フルーツを食べること、歌	シェアハウスでの役割	料理係
特技	歌、料理	補足	阿賀沢とは知り合いではないが、同郷。メゾン・ド・ルッカは小学校、中学校の通学路から見える。
家族構成	父、母、5歳上の姉		
好きな食べ物	フルーツ、特にいちご	先の設定	渡里が無理をしていることに気づいていたが、自分から心を開いてくれるまで待とうと決めていた。心を開いてくれた時は、「好きな食べ物と嫌いな食べ物が反対でも、お互いがお互いを補えば、素敵な俺たちになるよ。」と、声をかける。
嫌いな食べ物	辛いもの		
一人称	巳央		
あだ名	みおちゃん		
イメージカラー	ミント	セリフ	「巳央は都会っ子だ！」●「巳央は、みんなを幸せにするアイドルになるんだ」
性格	夢はアイドル！メゾン・ド・ルッカではママみたいな役割。強がりだが泣き虫。みんなが大好き。愛される生意気。		

	八弥 裕		
読み	やや ゆう		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>小学生3年生の頃からダンススクールに通っており、全国大会の常連だった。ルックスの良さもあり、芸能事務所から声がかかることも多かったが、ただダンスが好きなので断っていた。普通の高校に通い、その間もダンススクールに通っていた。ダンサーとしては、それなりの成果を出し、それなりに頑張っていた。高校3年生になり周りが進路に悩む中、ダンサーとして将来やっていきたいのか考えたところ、ダンスは趣味でやりたいものだと気づき、普通の大学に通う。大学4年生になり、本格的に将来のことを考えたところ、自分は何者になりたいのではなく、好きなときにダンスをやって、ただ楽しい日常を送りたいのだと思い、就職活動をせず、フリーターとして働くことにした。そんな中、23歳の夏、南々邑が働いていたバーで南々邑に出会う。同い年ということもありすぐに打ち解け、お互いの話を聞いていると、南々邑はアイドル育成計画に興味があるということ知った。同時期に自宅近くのコンビニで働いていた羽仁に出会い、こちらも同じく打ち解け、羽仁に南々邑の話をしたところ、場所を問いただされ、羽仁はメゾン・ド・ルッカに直撃する。八弥も着いていく。その勢いに背中を押され、自分の感情に蓋をしていた「ダンスをして有名になりたい」という夢に向き合うことを決め、羽仁に続いてアイドル育成計画に参加したいと申し出る。</p>
年齢	25歳		
誕生年	1995年		
誕生日	5月9日		
血液型	O型		
身長	185cm		
体重	65kg		
髪色	漆黒(少しくせっ毛)		
瞳	漆黒		
肌	白め		
服装	とにかく黒い服		
出身	東京都武蔵野市(吉祥寺あたり)		
住居	メゾン・ド・ルッカの飯能棟の1Fの11Y		
職業	カフェでアルバイト		
趣味	ダンス、タバコを吸うこと	アイドルを目指している理由	ダンスができるから。
特技	ダンス、おつまみ作り	シェアハウスでの役割	稼ぎ頭
家族構成	父、5歳上の兄、1歳上の兄	補足	<p>本当は有名なダンサーになって、自分のダンスを見て欲しいという思いがあったが、自信と覚悟が持てず、自分の感情に蓋をしていた。●タバコを始めたきっかけは、ただかっこいいから。</p>
好きな食べ物	おつまみ系(特にイカ)		
嫌いな食べ物	納豆		
一人称	俺	先の設定	<p>羽仁が珍しく落ち込んでいる時に、今までの境遇を知っているため、「日向は、羽仁日向は強いよ」と励ます。●楽矢との喧嘩？というよりは楽矢の一方的な逆ギレ、少しだけ和解する。</p>
あだ名	ややゆう		
イメージカラー	黒		
性格	ダンスがめっちゃくちゃ上手い。あまり深く考えない。天然なところもあり、忘れ物が多い、服を反対に着ている、服を着忘れる、シャンプーを流し忘れる。		セリフ 「自分に嘘つく方が、息が詰まることに気が付いたよ。」 ●「俺、今寝てた…？」

	楽矢 莉里彦		
読み	らくや りりひこ		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	幼稚園の頃からダンスを習っており、将来はダンサーを目指していた。しかし、大会に出場しても八弥にいつも負けてしまう。そんな才能はあるのにプロを目指さない八弥の姿に苛立ちを覚えていた。(楽矢も才能はあるが、八弥のが上)高校3年生の9月、卯野から声がかかり、契約を結ぶ。ダンスに強いアイドルユニットとして活動を始めるが、なかなか成果が出ない。成果が出ないことにモヤモヤし始め、2年経ったある日、自らメゾン・ド・ルッカに足を運び、契約を終わらせることを申し出る。そこで卯野に再び、メゾン・ド・ルッカでアイドル育成計画をやっているから参加しないかと言われる。もうやる気はないと断るが、帰り際に八弥に再会し、苛立ちと嫉妬にかられ、八弥に対抗するため、参加することを申し出、メゾン・ド・ルッカに入居する。
年齢	21歳		
誕生年	2000年		
誕生日	3月17日		
血液型	AB型		
身長	181cm		
体重	61kg		
髪色	薄いピンク		
瞳	ピンク		
肌	黒い	アイドルを目指している理由	ダンスができるから。
服装	動きやすい服装	シェアハウスでの役割	雑用係
出身	埼玉県		
住居	メゾン・ド・ルッカの飯能棟の2Fの21R	補足	卯野に対して、中途半端にプロデュースし、途中で別の計画に移りしことに苛立ちを覚えている。好きか嫌いといったらどちらでもないが、見つけてくれたことに感謝はしている。楽矢曰く、嫌いになれないのは卯野の天然たらしな性格が強い。●莉里彦という名前は、女の子に生まれてきて欲しいという願望が強かった親が、せめて名前だけでも女の子を感じたいと名付けた。その後両親は離婚し、父と2人で暮らしていた。
職業	振付師としてやっているが、実質自宅警備員		
趣味	ダンス		
特技	ダンス		
家族構成	父親のみ		
好きな食べ物	ラーメン(特に味噌)		
嫌いな食べ物	甘いもの		
一人称	俺	先の設定	八弥のことを一方的に嫌っており、ある日、八弥になぜ嫌っているのかと聞かれ、逆ギレをする。世紀末の家出。
あだ名	りり		
イメージカラー	ピンク		
性格	少々弱気な父と暮らしていたため、兄貴気質。人の話を聞くのが上手い。基本的に話しやすく、いろいろなことに興味を持つ。知りたがり。八弥には冷たい。女性は苦手。	セリフ	「才能あるやつが本気出さないって、なめてんの？」

	渡里 をり		
読み	わたり をり		
初期顔		イラスト	
性別	男	生い立ち	<p>小学生1年生の頃からクラスに馴染めず、息苦しく生活をしていたところ、小学校2年生のときに、南々邑が学校のボランティア活動として小学校にやってくる。何かと気にかけてくれて、クラスの友達と仲良くなれるよう、手伝ってくれた。その後、少しでもクラスにも馴染むようになり、南々邑に感謝をしている。南々邑が帰った後も、たまに高校を訪れるなどしていたが、会えることはなかった。高校入学と同時に親の転勤で東京都青梅市に引っ越すことになり、通い始めた私立桜和高等学校で牧島に出会い、アイドル育成計画に参加することになる。そこで南々邑に再会したが、南々邑は覚えておらず、ショックを受ける。</p>
年齢	15歳		
誕生年	2005年		
誕生日	12月28日		
血液型	O型		
身長	160cm		
体重	49kg		
髪色	ピンクっぽいグレー		
瞳	茶		
肌	普通		
服装	制服	アイドルを目指している理由	メゾン・ド・ルッカのみんなが素敵な人だから
出身	京都府	シェアハウスでの役割	巳央と料理係
住居	メゾン・ド・ルッカ、日の出棟2Fの20W		
職業	私立初々咲高等学校1年生(男子校)	補足	<p>南々邑とは通っていた小学校にボランティアでやってきた時に会い、仲良くしてくれ、そこから少しずつ友達が出来たため、すごく感謝している。その後は何度か南々邑の高校に足を運んだが、会えることはなく、南々邑が卒業し上京してしまった。高校生になり、親の転勤先である青梅市の高校に通い、牧島と出会い、牧島が住んでいるメゾン・ド・ルッカで南々邑と再会した。しかし、南々邑は覚えておらず、ショックを受けた。●京都弁を話せるが、話さない。</p>
趣味	ぬいぐるみ作り		
特技	編み物や手芸、腹話術		
家族構成	父、母		
好きな食べ物	辛いもの(唐辛子系)		
嫌いな食べ物	いちご、桃(果物アレルギー)		
一人称	僕ときどき俺(本当は僕だが強がって俺と言っている。たまに僕と言ってしまう。)	先の設定	<p>牧島と仲良くするためには、牧島に似た強気なキャラで居ないとダメだと思い込み、牧島のようなキャラクターを演じていたが、牧島と本当に打ち解けた後は、少し自信のない性格に戻る。</p>
あだ名	をり		
イメージカラー	白		
性格	強気な巳央に乗っかって強気でいようとするが、本当は弱気。大人組に酷いことを言った後は、いつも泣きそうになっている。巳央とは相性が悪そうに見えるが、引っ越してきて、入学したときに一番はじめに話しかけてくれた巳央に感謝しており、とても好き。いつか巳央に合わせなくても、をり本人として心から分かり合い、更に仲良くなりたいと思っている。意外とマザコン。	セリフ	「巳央ちゃんと本当の友達になりたい」

時系列 基準4月1日

[illegible]

2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)
			両親が交通事故で亡くなる。おじいちゃんの様と一緒に暮らし始める。				メゾン・ド・ルツカに越してきた卯野に出会う。お菓子をよくもらう。		おくら(愛犬)を捨てる。		
11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)	17-18歳(高校三年生)	18-19歳(大学一年生)	19-20歳(大学二年生)	20-21歳(大学三年生)	21-22歳(大学四年生)	22-23歳
				父のように、アイドルのプロデュースをしたいと思うようになる。		小さいころから音楽に囲まれてきたことの反動で、音楽への情熱が消え、音楽が嫌になる。	音楽から離れるため、メゾン・ド・ルツカに入居。阿賀沢のおじいちゃんや仲良くなり、おじいちゃんの影響もあり、徐々に音楽に触れるようになる。阿賀沢イオにも出会う、よくお菓子をあげる。	改めて、本格的に、アイドルのプロデュースを志す。メゾン・ド・ルツカには住んでいる。	牧島に出会い、自分が将来プロデュースしてやると励ます。	父の会社に所属という形をとりながら、徐々にアイドル育成計画を始める。	父の会社に正式に入社。本格的にアイドル育成計画を始める。
3-4歳(年少)	4-5歳(年中)	5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)
			話が良いため、恨まれ、友達ができない。								
0-1歳	1-2歳	2-3歳	3-4歳(年少)	4-5歳(年中)	5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)
佐治生まれる。(早生まれ)											家政婦が嫌で、自分がすべての家事をやることを条件に、家政婦を来ないようにする。
5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)
			父が病死。母の手伝いや近所の農場の手伝いを始める。								
8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)	17-18歳(高校三年生)	18-19歳(大学一年生)	19-20歳(大学二年生)
			3月、双子の弟(南々色丹幸)の引き受け人が見つかる。だんだんと素行が悪くなっていく。					学校のイベントで小学校でのボランティアに参加し、渡里に出会う。		上京し、孤児院に勤めていた女性と付き合ひ始め、同棲を開始する。	女性に別れを告げ、自暴自棄になる。遊び始める。
7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)	17-18歳(高校三年生)	18-19歳(高校四年生)
			10月の修学旅行で行った京都の川で溺れる。ナナムラニコという人に助けてもらう。			友人に裏切られる。施設に入る。		親の元に戻る。高校に通い始めるが人間不信に陥り、退学。通信制の高校に通い始める。			
0歳	1歳	2歳	3歳	3-4歳(年少)	4-5歳(年中)	5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)
牧島生まれる。							アイドルの魅力に惹かれ、志すようになる。		学校の帰り道、アイドルになるという夢をバカにされ大泣きしているところ、卯野に出会い、励まされる。	市内の合唱団に通い始める。	
8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)	17-18歳(高校三年生)	18-19歳(大学一年生)	19-20歳(大学二年生)
ダンススクールに通い始める。(美矢とは違うところ)							普通の高校に通う。		ダンスはあくまでも趣味だということに気が付く。	普通の大学に通う。	
5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)	11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)
ダンススクールに通い始める。(八弥とは違うところ)									八弥がプロを目指さず、才能を無駄にしていることに苛立つ。		
0歳	1歳	2歳	3歳	3-4歳(年少)	4-5歳(年中)	5-6歳(年長)	6-7歳(小学一年生)	7-8歳(小学二年生)	8-9歳(小学三年生)	9-10歳(小学四年生)	10-11歳(小学五年生)
渡里生まれる。								南々色がボランティアにやってくる。南々色が話しかけてくれたり、友人との仲介をしてくれたおかげで、学校に馴染めるようになる。			

2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
17-18歳(高校三年生)	18-19歳	19-20歳	20-21歳	21-22歳
高校の卒業式の翌日、おじいちゃんが亡くなる。一人でメゾン・ド・ルッカの管理を始める。痛みきみになる。	1月、即野に出会う。メゾン・ド・ルッカの将来の心配をしたところ、アイドル育成計画を行うことを提案され、乗る。	10月〜11月頃、立崎に熱烈なアピールをし、アイドル育成計画に参加してもらえることが決まる。		
23-24歳	24-25歳	25-26歳	26-27歳	27-28歳
誘っても断られる。グループ(楽失率)いるダンスに強いアイドルユニットを作ってもすぐに解散。路頭に迷う。	1月、路頭に迷った末に、大学時代に住んでいたメゾン・ド・ルッカを訪れる。阿賀沢イオに出会い、おじいちゃんが亡くなったことを知り、形見であるメゾン・ド・ルッカをどうにかできないかと考えたところ、ここでアイドル育成計画を行うことにする。●南々色に出会い、アイドル育成計画に誘うが断られる。	11月、南々色のスカウトに成功。●11月、阿賀沢の力で立崎の参加も決まる。●11月、公園で寝泊りしている佐治に声をかけ、スカウト成功。未成年のため、手紙を金で送る。●12月、不良に絡められている薫を助け、スカウト成功。	元旦に牧島がやってくる。大学三年生のとき、初めてスカウトした少年だと気づき、もう一度スカウトする。成功。●その数週間後、羽にと八弥が直撃してきて、スカウト成功。	
15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)	17-18歳(高校三年生)	18-19歳(大学一年生)	20歳(大学二年生)
		11月、目つきの悪さ、強気な態度から不良に頼まれる。偶然通りかかった即野に助けられ、良い大人もいることを知り、アイドル育成計画に参加することにする。メゾン・ド・ルッカに入る。		
12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)	16-17歳(高校二年生)
公立の中学に通い始める。		11月、受験と両親が嫌になり家出をする。公園で寝泊りしているところを即野に見つけられ、事情を話したところ、アイドル育成計画に参加することを条件に、メゾン・ド・ルッカに住むことになる。両親への手配は全て即野がやる。	青梅市の私立程和高等学校(男子校)に入学。	
17-18歳(高校三年生)	18-19歳	19-20歳	20-21歳	21-22歳
	上京後、青梅市に住み、ムラサワファームのお手伝い始める	10月、村沢さんづにアイドル育成計画のことを知る。同月、阿賀沢に会う。熱烈なアピールによって押し負け、11月、アイドル育成計画に参加することになる。メゾン・ド・ルッカに入居する。		
20-21歳(大学三年生)	21-22歳(大学四年生)	22-23歳	23-24歳	24-25歳
	2月、即野にアイドル育成計画に誘われる。断り、バーテンダーとして働き始める。	大人の良さに気づき始め、アイドル育成計画に興味が出る。●8月、アイドル育成計画に興味が出たところ、バーで八弥に出会い、そのことを話す。連絡先も交換し、友人になる。●11月、再度即野に再会し、参加することになる。メゾン・ド・ルッカに引っ越し、近くのバーで働き始める。		
19-20歳(大学一年生)	20-21歳(大学二年生)	21-22歳(大学三年生)	22-23歳	23-24歳
3月、通信制の高校を卒業。頭の良い大学へ入学。	将来に悩み、大学を退学する。一人暮らしを始める。青いコンビニでアルバイトを始める。	8月、週3回ほどタバコを買いに来店する八弥に出会い、仲良くなる。	1月、八弥にアイドル育成計画の話を聞き、メゾン・ド・ルッカに直撃する。そのままアイドル育成計画に参加することが決まり、メゾン・ド・ルッカに入居。	
11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)
		10月、立崎とムラサワファームの村沢さんが話しているところを盗み聞きし、メゾン・ド・ルッカでアイドル育成計画が行われていることを知る。合唱団をやめる。	元旦、メゾン・ド・ルッカに直撃する。「已分もアイドルになる!」、メゾン・ド・ルッカに住むことは年齢的にダメだと言われたが、アイドル育成計画に参加することは決まる。それからは毎日のように、学校帰りに訪れる。	私立程和高等学校入学と同時に、メゾン・ド・ルッカに入居する。高校で鹿里に出会い、仲良くなる。アイドル育成計画に誘う。
20-21歳(大学三年生)	21-22歳(大学四年生)	22-23歳	23-24歳	24-25歳
	大学を卒業。フリーターになることを決意する。	9月、南々色が働いているバーを訪れ、アイドル育成計画のことを知る。南々色と友人になる。●8月、家の近くのコンビニで働いている羽仁に出会う。仲良くなる。	1月、羽仁の勢いに押され、メゾン・ド・ルッカに直撃する。アイドル育成計画に参加することになる。	
17-18歳(高校三年生)	18-19歳	19-20歳	20-21歳	21-22歳
即野に声を掛けられる。ダンスに強いユニットとして育成されるも、メンバーの脱退により解散。楽失自身は、事務所に所属のまま。	アルバイトやダンスのレッスンに行きだけの日々。少しいだがフリーの振付師としてもやっている。	成果が出ないことにモヤモヤし始める。即野自身も忙しくなっていたため、助言をもらうことも出来ず、路頭に迷う。	契約解消を申し出る。忙しくて気にかかれなかったことを即野に謝罪される。メゾン・ド・ルッカでのアイドル育成計画に誘われるが、断る。帰るときに八弥に再会し、参加することを決める。	
11-12歳(小学六年生)	12-13歳(中学一年生)	13-14歳(中学二年生)	14-15歳(中学三年生)	15-16歳(高校一年生)
				親の転勤で青梅市に引っ越してくる。私立程和高等学校で牧島に出会い、アイドル育成計画に誘われる。

ここから物語が進んでいく。

想われる方	想う方						
	阿賀沢 イオ	卯野 詠斗	薫 霧夜	佐治 柊	立崎 千弦	南々邑 丹生	
	阿賀沢 イオ	自分を音楽の道へ展してくれた恩師の孫。始めはメゾン・ド・ルッカに住み始めた時に出会った。真面目な中学生という印象だった。たまにお菓子をおあげしていた。メゾン・ド・ルッカを貸してくれて感謝している。アイドルを自分もやろうというきっかけをくれた。				メゾン・ド・ルッカで行われるアイドル育成計画に誘われ、その気持ちの強さと自らの興味から了承する。お世話になっているムラサワファームの村沢さんの旧友が阿賀沢のおじいちゃんなので、参加を決めたときはそのあたりの妥協も少しあった。でも今が楽しいので後悔はしていない。家庭菜園のお手入れと一緒にする時間がすごく楽しい。	
	卯野 詠斗	中学生の時に初めて会った。おじいちゃんをよく音楽を聴いているお兄さんという印象で、たまにお菓子をくれるのが嬉しかった。その後、メゾン・ド・ルッカに多くの人が住むための協力をしてくれ、感謝している。アイドルに興味が出たときも、背中を押してくれて嬉しかった。	赤の他人なのに不良から助けくれたことに心から感謝をしている。尊敬しており、お願いされたらなんでもこなす。薫にとって卯野は神。もはや神以上の何かかもしれない。	両親と離間高校の受験が嫌になり、家出して公園で寝泊りしていいところを助けられる。謎のアイドル育成計画に誘われるが、両親から離れられたり、高校受験よりましだと思い、参加を決める。		はじめこそは天然たらしな性格と、出会って間もない人をアイドルに誘うことに奇立ちを覚えていたが、アイドル育成計画に参加することになり、卯野との時間が増えていけばいくほど、本当に良い人で天然たらしなんだと改めて気が付いた。	
	薫 霧夜		不良に絡まれているところを助ける。スカウト目的で助けたわけではないが、薫に忠実のように慕われるようになり、少し楽しい。	親身になって勉強を教えてくれるが、一切理解できない自分が憎い。佐治的には、年齢も近く(高校生組と卯野にだけ)優しいので、とても話しやすい。よくご飯を食べに行ったり出掛けたりするほど仲が良い。			
	佐治 柊		公園で寝泊りしているところを見つけ、声をかける。両親が嫌で家出したと聞き、寝泊りする場所を与える代わりに、アイドル育成計画に参加してもらうことを要求する。参加することになり、佐治の両親に話をつけに行ったときは怒られたが、粘り強く押しかけ、なんとか了承をもらう。アイドルを無理やりさせていることに申し訳なさを感じていたが、佐治が楽しそうなのでなにより、と思っている。	出会った頃は薫が高校3年生で佐治が中学3年生のとき。受験が嫌で家出したと聞いたときは、真面目な子だと思ったが、勉強が引くほどできないことを知り、不安になった。その後は定期的に勉強会を開いているが、一向に伸びず悩んでいる。でも一緒に遊びに行くほど仲良し。			
	立崎 千弦	メゾン・ド・ルッカでアイドル育成計画を行うと決めたから、誰か良い人はいないのかと探していた時に出会った人。しつこいくらいに熱くスカウトして、参加してくれた。同い年のため、友達のような感覚で仲良し。					
	南々邑 丹生		メゾン・ド・ルッカでアイドル育成計画を始めるにあたり、一番最初に声をかけた人。初めて行ったバーの初めに話した人にも聞かず、運命的なものを感じて誘うも、断られ、キレられる。1ヵ月後、同じバーで再会し、南々邑から参加したいと申し出があり、了承する。				
	羽仁 日向		突然押しかけてきたことには驚いたが、熱量がすごかったので参加してもらうことにした。話してみると不思議な面白い子だったので、気に入っている。	自分となんとなく似ている気がしているが、羽仁ほど不思議ちゃんじゃないと思っている。			初めて会ったときこそ不思議な人だと思ったが、話を聞けば聞くほど可哀そうになってきて、全力で守ることを決めた。そのため、よく気にかけて。本人は弱音を吐く様子がないので、かなり心配している。保護者。羽仁を助けた人が双子の弟なのかもしれないと疑っている。
	牧島 巳央		本格的にプロデューサーを目指すため、将来にワクワクしているときに出会った。当時、牧島はアイドルになりたいという夢を邪魔われ泣いていたが、自分がプロデュースしてやるという意味で励ます。卯野にとっては実質初めてスカウトした人。再会したときは驚きと同時に、運命を感じた。	年上だったら苦手な人間だが、年下のため、可愛くて仕方がない。物覚えが早く、勉強を教えてもすぐに理解してくれるため、教えがいがある。	高校の後輩。牧島が高校に入學する1年前から牧島がメゾン・ド・ルッカに通っていたため、そのころから年が近いということもあり、仲がいい。牧島の明るい性格のおかげで、自分がメゾン・ド・ルッカに馴染めていると思っているため、感謝している。料理を手伝おうとするが、いつも失敗してしまうため、落ち込んで励まされている。	もっともいじりがいがある。やりすぎると泣いてしまうので、そのギリギリのラインを攻めるのが好き。	
	八弥 裕		羽仁と一緒に押しかけてきて、一緒に参加することになった。楽矢と因縁があるようだが、ダンスが上手いので、2人で何かしてもらいたいと思っている。どこかなく顔が似ている気がしている。				南々邑が働いているバーで出会った。話のテンポが合うため、すぐに打ち解けられた。酔った勢いでお互いの身の上話をした際、アイドル育成計画の話をしたところ、少しだけ興味を持ったことに驚いた。羽仁とメゾン・ド・ルッカに押しかけて来た際は、驚いたが嬉しい気持ちが強かった。
	楽矢 莉里彦	始めこそは、参加しないと言い、その後すぐに参加すると言ったことに疑問を抱いていたが、時間とともに消え、同い年ということもあり友達のような感覚で仲良し。いろんなことに興味を持ってくれて、話していて心地いい。	プロデューサーとして初めてプロデュースしたユニットのメンバー。なかなか売れず、すぐに解散してしまっただが、それでも事務所に残った。アイドル育成計画を始めると忙しくなり、気にかかれなくなった。卯野にとっては、プロデューサーとして途中で放棄してしまったことに罪悪感と恥を覚えている。人一倍気にかけている。	「りき」というあだ名をつけられた。昔から「りきや」と言われることが多かったため違和感はなかったが、楽矢につけられたということが少々不満。	同い年ということで、かなり仲良し。共通の趣味などはないが馬が合うため、くだらないことなどよく話す。阿賀沢とやっている家庭菜園のお手伝いをしてくれたり、面倒見がよかったりと、好印象しかないが、八弥の話になると機嫌が8倍悪くなるので、2人に何があったのか気になっている。		
	渡里 をり			オドオドした感じがたまらなく可愛い。薫の一番の推し。というよりも高校生組が仲良くしているのを見るのが好き。	渡里が来てから牧島がより一層楽しそうに生活しているの、有り難く思っている。性格が少し似ているので、すごく話しやすい。		高校2年生のときに参加した小学校ボランティアで最も気にかけていた少年だった。当時はかなり荒れていて、本人としても黒歴史なので、知らないふりをしている。かなり心苦しい。

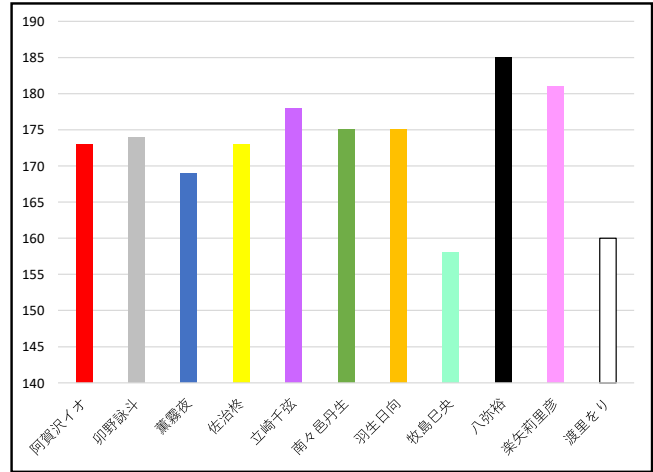
羽仁 日向	牧島 巳央	八弥 裕	楽矢 莉里彦	渡里 をり		
	メゾン・ド・ルッカは通学路から見えていたの で、まさか自分がここに住むことになると思 ってはいなかった。メゾン・ド・ルッカに来るま では阿賀沢のことは知らなかった。		同い年ということもあり、仲良し。立崎と2 人で家庭菜園を楽しむようにやっているの で、お手伝いを始めたところ、少し楽しい と感じた。ほぼニートな自覚があり、罪悪 感を持っているため、何かと阿賀沢のお 手伝いをするように心がけている。		阿賀沢 イオ	
	小学3年生の頃に卯野に「俺がもらってやる よ」と言われたことは今でも覚えている。その 後メゾン・ド・ルッカで再会をし、本当に自分 のことをもらってくれたことが嬉しい。友達 のような感覚で接しているが、心の底から感謝 しており、尊敬もしている。		中途半端にプロデュースし、途中で目移 りしたことに苛立ちを覚えている。好きか 嫌いでいったらどちらでもないが、見つけ てくれたことに感謝はしている。		卯野 詠斗	
	よく勉強を教えてくれるお兄ちゃん的な存 在。たくさん褒めてくれるので嬉しい。けれど 大人組に冷たく当たっていたり、卯野に対し て甘々だったりと、顔の多さに驚いている。				黒 霧夜	
	歳が近いこともあり、かなり仲が良い。渡里 が来る前から高校のことを教えてもらったり、 料理を教えたりと、メゾン・ド・ルッカの中でも 一番長く一緒にいる。			年下の渡里でも、佐治の勉強のできなさは かなり不安を覚えている。	佐治 柊	
			同い年ということもあり、仲良し。ほぼ ニートなので、たまにムラサワファームの お手伝いについていっている。立崎は好 青年なので、自分の醜さが際立って少し 落ちこむこともあるが、そんなときも氣に かけてくれるので、心の広さが海のように 思っている。		立崎千弦	
昔、川で溺れたときに助けてくれた人 がナナムラニコと名乗っており、南々 邑に初めて会った時、名前と雰囲気 が似ていて、本人と勘違いした。人違 いだと言われてからは、特に疑うこと もなく受け入れた。いろいろ氣にかけ てくれる南々邑に感謝している。八弥 を加えた3人で晩酌するのが好き。	渡里の恩人らしいが、南々邑は違うと言っ ているので困惑しているが、渡里が嘘をつく とは思えないので、なぜ南々邑が嘘をつい ているのか氣になっている。	都内のバーで出会い、そこから仲良くなっ た。すごく話しやすいと思っている。メゾン・ ド・ルッカのことを教えてくれた時、かすかに 興味を持っていたが、入居したいとは思っ ていなかった。入居後は、羽仁を加えた3人で 話すことが増えたが、それでも話しやすさは 変わっていない。		小学生のころ、クラスに馴染ませてくれた恩 人。しかし、南々邑自身は否定しているので 困惑しているが、渡里は間違えないと思っ ている。(あの頃と雰囲気が変わったとは思っ ている)南々邑が本当のことを言ってくれるこ とを期待している。	南々邑 丹生	
		吉祥寺付近に住んでいる時に、羽仁の働い ているコンビニに週3回ほどタバコを買いに 行っていた。そこで仲良くなった。友人(南々 邑)がアイドル育成計画に参加するという話を すると、羽仁も参加したいと言い、すぐに直 撃した行動力を見て、羽仁を尊敬するよう になる。八弥的には羽仁と話すのが好きで、 思ったことをなんでも言うほど信頼している。			羽仁 日向	
			わりと話す方。牧島は愛される生意気な ので、少しイラっとしても何かと許せちゃ う。牧島に対してちょっと甘い。	高校で初めてできた友達。牧島と仲良しでい るために、牧島の性格を真似ていたが、お互 いの気持ちを打ち明けて、本当の友達に なった。牧島のことを尊敬しており、牧島み たいな人になりたいとは思っている。	牧島 巳央	
		八弥は羽仁にとって、心を開けた初 めての友達。吉祥寺のコンビニで働 いているときに出会い、仲良くなり、メ ゾン・ド・ルッカに住み始めてからもよく 話す。	才能はあるのにプロを目指さなかったこ とに苛立ち、良く思っていない。常に対抗 心がある。●リリ と呼ばれてプチギレた。		八弥 裕	
			何かに氣にかけてくれて感謝している。ニ ートといじるのが好き。	ダンスの大会でよく見かけける人という印象く らいで、深くは覚えていない。八弥に対し てかなり不満があるらしいが、楽矢が切り出 して来るまで何も言わないようにしようと思っ ている。(怒ったら怖そうだから)●リリと呼び、キ レられたため、楽矢呼び。	牧島と本当の友達になるきっかけをくれて、 感謝している。お兄ちゃん的な存在で、かな り好いている。	楽矢 莉里彦
		出会った当初は牧島の性格を真似て仲良 くなろうとしていることが寂しかったが、お互い 打ち明けた後、本当の友達になれた。好み は違っても、何でも話せる最高の親友。	牧島との関係を変えるきっかけを与え た。牧島同様、渡里に対しても甘い。		渡里 をり	

諸設定

メゾン・ド・ルッカ 屋敷図 ※変動あり

日の出棟	飯能棟	羽村棟
B1F		
リハーサル室	なし	なし
倉庫		
REC室		
1F		
広間	11T●立崎千弦	リビング
管理人室●阿賀沢イオ	11Y●八弥裕	
お風呂(広い)	お風呂(一人用)	
トイレ(3つ)	トイレ(2つ)	
脱衣所、洗濯所		
2F		
20U●卯野詠斗	21N●南々邑丹生	
20K●薫霧夜	21H●羽仁日向	
20S●佐治柊	21R●楽矢莉里彦	
20M●牧島巳央	REC室	
20W●渡里をり		
屋上		
家庭菜園	なし	なし
洗濯干し		
庭		
家庭菜園、花壇、井戸		
備考		
	広間が無く、部屋のみ(アパートみたいな感じ)	使われていない(阿賀沢は倉庫みたいところだよと説明してる)。ここは阿賀沢が幼少の頃、両親と一緒に住んでいた様。あまり広くない。おじいちゃんは日の出棟の管理室に住んでいた。両親が亡くなってからはおじいちゃんと一緒に日の出棟の管理室に住んでいる。おじいちゃんが亡くなった現在も。掃除はしているため綺麗。

身長順



区分け

同い年組	阿賀沢イオ、立崎千弦、楽矢莉里彦
大人組	南々邑丹生、羽仁日向、八弥裕、(卯野詠斗)
学生組	薫霧夜、佐治柊、牧島巳央、渡里をり
初々咲(しょうぶざき)高校組	佐治柊、牧島巳央、渡里をり

ユニット

※変動あり

Firsters	阿賀沢イオ、卯野詠斗
WAKASAMA	薫霧夜、佐治柊、牧島巳央、渡里をり
HiNT	立崎千弦、南々邑丹生、羽仁日向
The Origin【D】	八弥裕、楽矢莉里彦

誕生日まとめ

4月19日●阿賀沢イオ	11月19日●牧島巳央
5月9日●八弥裕	12月28日●渡里をり
6月3日●羽仁日向	1月14日●卯野詠斗
7月1日●薫霧夜	2月20日●佐治柊
8月30日●立崎千弦	3月17日●楽矢莉里彦
9月26日●南々邑丹生	

おくら(犬)

メゾン・ド・ルッカ由来

阿賀沢が中学3年生の時(2014年)、メゾン・ド・ルッカの前に捨てられていた。クリーム色のトイプードルの男の子で、耳が大きい。パニラアイスが大好き。キャベツも好き。人懐っこい。	ルッカの意味は2つある。①アイスランド語で運、幸運。阿賀沢のおじいちゃんとおばあちゃんはアイスランドで出会った。(どちらも日本人、お互いに趣味が旅行で出会った)②イタリアのトスカーナ地方の県。阿賀沢の父(息子)と母が、お互いに留学中に出会った場所。メゾン・ド・ルッカは、父(息子)が結婚したことをきっかけに、おじいちゃんが作ったシェアハウス。いつか孫がいろいろな人と関わるができる場所になればという思いから設立した。
--	--

メゾン・ド・ルッカとは

舞台は、東京都青梅市。東京とは思えない自然豊かな町。そこでは、阿賀沢イオが管理人を務めるシェアハウス「メゾン・ド・ルッカ」で。卯野詠斗がプロデューサーとして、アイドル育成計画を行っていた。個性豊かなアイドルの卵と、それぞれの過去が交差するこのメゾン・ド・ルッカで、彼らはそれぞれが思い描く「アイドル」になれるのか――。

アイドル育成計画参加順

①南々邑丹生(2019/11始め)
②立崎千弦(2019/11始め)
③佐治柊(2019/11中旬)
④薫霧夜(2019/12)
⑤牧島巳央(2020/1/1)
⑥羽仁日向(2020/1中旬)
⑦八弥裕(2020/1中旬 羽仁と同じ日八弥のが後)
⑧楽矢莉里彦(2020/2)
⑨渡里をり(2021/4)
⑩阿賀沢イオ(2021/4)
⑪卯野詠斗(2021/4)

楽矢

…はよ。…あ？巳央くんは？

阿賀沢

莉里彦おはよう。今日入学式だから早めに行っちゃった。

楽天

入学式…もうそんな時期か。

阿賀沢

ふふっ、なんか懐かしいよね。巳央くん、友達できるといいなあ。

〈キラキラした音楽〉

全員

メゾン・ド・ルツカ

【高校の入学式の朝、教室にて】

渡里

（新しい環境は、緊張する。

転校はしたこともないし、ましてや、友達付き合いがお世辞にも上手いとは言えない僕が、果たして新しい環境でやっていけるのだろうか。）

〈深呼吸〉

〈ドアを開ける音〉

ガヤ（男子校なので男っぽい）

〈教室の中、ざわざわとした話し声〉

（ダメだ…。すでにグループができてる…。）

〈渡里、席に座る〉

渡里

（入学とはいっても、やっぱり地元の人多いなあ。

出身は京都ですって言って目立つのも嫌だな…。）

牧島

ねえねえ。

渡里

（そうそう、こうやって話しかけてくれたら楽なのに…）

ぐえっ!!

牧島

わっ、びっくりした！

渡里

あッ、ごめんなさい…。

牧島

ふふっ、驚かせてごめんね！よかったら、友達にならない？

巳央、まきしま みお牧島巳央！

渡里

（友達…！）

渡里

ぜひっ!!

牧島

【数日後の放課後、渡里をメゾン・ド・ルツカに連れてくる】
数日後。(ナレーション風)

牧島

友達ができた!!

〈広間には楽矢しかいない〉

楽矢

おう…おかえり。

渡里

俺は渡里^{わたし}をりだ!

楽矢

…なんか見た目とイメージが違う。

牧島

りり! 失礼だぞ!!

渡里

そうだぞ! りり!! ……(さん)。〈小声で〉

楽矢

ん? 最後なんか言った?

〈取り込んだ洗濯物を抱えた阿賀沢^{あがさわ}がやってくる〉

阿賀沢

巳央^{みお}くんおかえり!

牧島

イオ! 友達ができた!

阿賀沢

おめでとう! さつき聞こえたけど、おりくんっていったかな?

牧島・渡里

ちがう!!

阿賀沢

えっ。

牧島・渡里

おりじゃなくて、をり!!

阿賀沢

ごめん、をりくんね。

楽矢

へえー、珍しい名前だな。

牧島

りりに言われたくないよ。

をり、この人が楽矢莉里彦^{らくやりりひこ}。ニートだよ。

渡里

ニート!?

楽矢

言い方が悪い^{わる}んだよ…。ニートつつうか、たまにフリーで振り付けの仕事してっから、ニートじゃねえ。

牧島

今まで振り付けの仕事やっていると見たことないけどね。

楽矢

おい。

牧島

でも、ダンスがすごく上手いんだよ！巳央もよく教えてもらってる！

渡里

ダンス：すごいです…あつ、すっげえな！

楽矢

なんか変なやつだな…。

渡里

えッ…。(変じゃない変じゃない…これも友達でいるため…。)

阿賀沢

俺は阿賀沢イオ。あがさわいお。ここの管理人をしてるよ。

渡里

イオ！よろしくな！

阿賀沢

う、うん…よろしくね。

牧島

イオは家庭菜園が好きなんだよ。

そうだ！をり、今日の夜、ご飯食べていきなよ！

阿賀沢

いいね。巳央くんの料理、すごく美味しいんだよ。

渡里

いいの！？じゃあママに聞いてみます！

楽矢

…キヤラぶれ半端な。

牧島

あれ、今日は誰がいるの？

阿賀沢

今日は、俺、莉里彦、巳央くん、をりくんななむらに、南々邑ななむらさんと羽仁はにさんは夜勤で、八弥ややさんも夜ご飯はいらなくて。

楽矢

卯野うのさんは帰るの遅くなるけどメシは食うつつだった。千弦ちづるは村沢むらさわさんにご馳走になるって。

牧島

りきと柊しゅうは二人で食べてくるってメッセージ入ってる。

阿賀沢

じゃあとりあえずは四人だね。

渡里

ママもいいって！

牧島

やった！をり、一緒に買い出し行こ！

渡里

うん！

阿賀沢

二人で大丈夫？莉里彦について行ってくれない？

楽矢

そこは友達水入らずの方がよくね？

牧島

えー、りりも行こうよ！ね、をりもいいよね！

渡里

もちろん！りりも行こう！

楽矢

うえー。

〈牧島、買い出しに向かう準備を始める〉

楽矢

じゃあ俺ら外で待ってるから。

牧島

わかった！

〈楽矢・渡里、外に出る〉

をりくんさ、巳央くんどうやって友達になったの？

巳央くんが話しかけてくれて。

やっぱり。そのキャラぶれ激しい話し方も、巳央くんの真似してんの？

…なんで真似してるってわかったの!!

わかりやす過ぎるからだよ。なんで真似までして友達でいようとすんの？

…一人ぼっちは嫌だからです。

俺…僕、最近まで京都に住んでいたんです。

向こうに居た時も友達作るの苦手で…。だから巳央くんに声をかけてもらったとき、すごく嬉しかったんです。それで仲良くなるためについて思ってた…。

…なるほどね。

友達でいられる方法が、わからないんです。

でも、巳央くんの人柄の良さとか、気が使えるところとか、さっき言ってた料理だって、巳央くんの全部が素敵だと思うから、本当の友達になりたいんです。でも、でも…。

楽矢

きつと、をりくんのちよつとの勇気で変われると思うよ。

をりくんの考えてる巳央くん、すっげえ素敵じゃんか。

素敵だと思ってる人が、本当のをりくんを見て友達やめるなんて言わねえよ。

…うん…。

今日！頑張ってみろ。俺が時間作ってやるから。

渡里

えっ、今日

〈被せるように牧島やってくる〉

牧島

おまたせ！行こう！

楽矢

おー、忘れ物ねえか？

牧島

〈楽矢・牧島は歩き出す〉
ない！りり、手ぶらならバッグ持つてよ。

楽矢

あ？ぜってえやだ。

牧島

なんだと!!

渡里

〈歩き出した二人の後ろで〉
ちよつとの勇気で変わる…今日、今日頑張つて…。

牧島

をりー！早く！

渡里

…うん、今行く！

楽矢

何買うの？

牧島

今日はカレーにする！
だから、お肉とじゃがいもとニンジンと…

渡里

あ、カレーのルーここにあるよ。

牧島

二箱とつて！

〈渡里、ルーをカゴに入れる〉
えっ、激辛…？

渡里

…激辛じゃないの…!!

をりくん 辛いのが苦手そうなのに、意外とイケる口なんだ。

渡里

家はみんな辛いのが好きだから、カレーは激辛以外に食べたことない…です。

楽矢

へえ。巳央くんとは真反対じゃんね。

牧島

なっ、巳央だつて、食べようと思えば食べれるから！

ただ、みんなが辛いのが苦手なつて思つて甘口にしてるだけだし…！
強がつてんじゃねえよ。この前寿司食つた時も、ちよつとのワサビで泣いてたじゃねえか。

牧島

りりっ！をりの前で余計な事言うな!!

渡里

…ふふっ、ははっ、あははっ!!

牧島・楽矢

…〈顔を見合わせる〉。ふっ…！

三人

ハハハッ!!

〈三人爆笑〉

牧島

をりが笑ってくれてよかった…。

〈小声〉

【回想（買い物の準備をしているとき）】

牧島

じゃあイオ、いつてきます！

阿賀沢

あつ、巳央くん、ちよつといい？

牧島

…？うん、どうしたの？

阿賀沢

をりくんのことなんだけど、なんか、無理してるように感じるというか…。
わざと、巳央くんの真似をしてる？のかなあ。取り繕ってる感じがするんだよね…。

牧島

…巳央も感じてるよ。
多分だけど、巳央に合わせてくれてるんだと思う。

阿賀沢

初めて話した時からあんな感じだった？

牧島

うん、そんなことなかった。
でも次の日あったら、なんか変だなって思ってた。
しばらくしてから、巳央の真似してるんだって気づいて…、それがをりなりの接し方
なのかなって、思ってたけど…。
やっぱり無理してるよね…。

阿賀沢

そっか…。巳央くんは、をりくんとどう接したいの？

牧島

それはもちろん、親友みたいな…何でも話せて、くだらないことで笑って、一緒にいる
だけで落ち着いて…。
こうやってここに連れてきて、一緒に楽しくご飯を食べれるような関係になりたい。

阿賀沢

その気持ちを、ありのまま伝えればいいんじゃないかな。

牧島

でも…巳央は、をりが話してくれるまで待っていたんだ。
きっと、巳央から話しても変わらない気がするから…。

阿賀沢

そんなことないよ!!
俺だったら、心の扉をこじ開けてくれる人はありがたいと思うよ。
をりくんも、きっとそれをどこかで期待しているんじゃないかな。
巳央くんは、それができる強い人だから。

牧島

…そこまで言われると恥ずかしいな…。

阿賀沢

…巳央、その場のノリでなら言えるけど、改まって話すのは得意じゃない…。
ここで勇気を出さなくちゃ、いつまでもこのままだよ。

牧島

…うん。やっぱり、をりとずっと仲良くしたい。
ありがとイオ。頑張ってみる…！

【回想終了】

渡里 巳央くん？どうかした？

牧島 んん、なんでもない！

ねえ、デザート買おうよ！をり、好きなのある？
ちなみに巳央はいちごがこの世で一番好き！

楽矢 スケールでかつ。

俺はグレフルだな。グレープフルーツ。

渡里 ぼ、俺、フルーツ苦手なんだ。アレルギーみたいな…。

牧島 そうだったんだ。ごめん！

じゃあデザートはプリンにしよう！プリン、プリン♪

楽矢 うげっ。俺甘い嫌い

牧島 りりには出さないからいいよっ！

渡里 （こんなにも好みが合わないって…。

りりさんには頑張れって言われたけど…はあ。）

牧島 よし！買い忘れないよね。お会計行くよ。

〈レジの音〉

牧島 二人とも、この袋に入れておいて！

〈牧島お会計中、楽矢・渡里は袋詰めをしている〉

楽矢 この後俺消えるから、公園にでも寄って話してこい。

渡里 この後ですかっ！？こ、心の準備が…。

楽矢 勢いでいけるよ。頑張れ。

牧島 どうかした？

楽矢 いや、なんでもねえよ。

おし、帰るぞ。

〈帰宅途中〉

楽矢 あっ、やべ。イオに買い物頼まれたの忘れてた。
二人とも先に帰ってろ。

牧島 え、お財布持ってるの！？

楽矢 あるある。大丈夫。じゃあな。

牧島 ちよっ…！

渡里

ねえ、巳央くん。あそこの公園寄ってこよう。

〈沈黙〉

〈公園に着く。ベンチに座る〉

…〈深呼吸〉…巳央くん。あのね、話したいことがあるんだ。

…うん。

渡里

お、俺…。本当はこんな性格じゃないんだ…。

巳央くんみたいに明るくないし、人と話すときはすごく緊張する…。

牧島

うん。

渡里

高校に入学する前も、この性格のせいで、なかなか友達ができなくて…。だから…っ、巳央くんが話けてくれた時…すごく嬉しかった。

牧島

うん。

渡里

でも、友達との付き合い方がわからなくなっって、巳央くんと仲良しでいるためには、巳央くんに似たような人じゃないとダメだと思って、…無理、してた。

牧島

うん。

渡里

だからっ、俺…僕とっ！

〈勢いよく立ち上がる〉

無理してる僕じゃなくて、本当の僕と友達になってください…ッ！

牧島

うん…。巳央も、本当のをりと友達になりたい。

無理してるの、知ってたよ。をりなりに巳央と仲良くしてくれてるのは、すごく嬉しかった。

でも、本当のをりじゃない気がして、少し寂しかった。

渡里

ごめん…。

牧島

謝らないでよ。

だからさ…本当のをりを見せてよ。巳央の真似なんかしないで！それで、ずっと、ずっと、友達でいてよ。

渡里

巳央くん…。

牧島

巳央くんじゃない！巳央！

渡里

み、巳央…！

改めて、友達になってください…！

牧島

…もちろん！！

牧島

〈牧島・渡里、楽しそうに話しながら帰宅する〉
をりって口下手だよ。へいたずらっぼく

渡里

へっ、

牧島

さっきの！しどろもどろな感じがした！でも、熱意はすごかったよ。

渡里

それは褒めてるんだよね…!!

牧島

【メゾン・ド・ルツカに到着】
ただいま〜！

〈広間には楽矢しかない〉

楽矢

おう、おかえり

牧島

りり！？帰るの早くない！？

楽矢

んなこたねえよ。

〈阿賀沢が広間にやってくる〉

阿賀沢

二人ともおかえり！

渡里

ただいまです…！

阿賀沢

うん！をりくん、おかえり。

牧島

ねね、をり。料理したことある？

渡里

あんまりない…。

じゃあ教えてあげるから、一緒に作ろう！

渡里

…うん！

〈牧島・渡里、キッチンに向かう〉

〈阿賀沢・楽矢、少し離れた場所から〉

阿賀沢

なんか二人とも雰囲気変わったね。いい感じ！

楽矢

まあ、俺のおかげってところかな。

阿賀沢

え、莉里彦何かしたの？

楽矢

んー、場所の提供？

阿賀沢

なんだそれ。

楽矢

でもあの二人、驚くほど食いものの趣味合わねーんだよ。
好きなものが嫌いで、嫌いなものが好きで。

阿賀沢

そうなんだ。でもそれって、二人で補い合えば最強ってことじゃない？

楽矢

確かにな。

〈牧島・渡里の会話に移る〉

包丁の持ち方これであつてる？

そそ！反対は猫の手にして、手を切らないように気を付けてね。

わかった！…こう？

そう！その調子！

阿賀沢・楽矢

〈阿賀沢・楽矢が遠目から二人を見てははっ

優しく笑う〉

カレーできたよ！

おう。イオ、今日のカレーは中辛だぞ。

巳央くん、食べられるの？

頑張るんだよね。

う…。

僕も応援してるから！

食べれなかったら、お手伝いよろしく…。

お手伝い!!わかった…！

それじゃあ、

いただきます！

【エンディング、曲を流す】

【エンディング後のおまけボイスドラマ】

うゝ辛いゝゝ。みず、みじゅゝゝ。

は、はいっ！

俺は甘口よりこっち派だな。

俺も。

牧島

む、無理無理無理!!

阿賀沢

牧島

渡里

楽矢

阿賀沢

牧島

渡里

巳央、頑張ろ！ファイト、ファイト！

牧島

ううう、辛ああああい！！！！

《叫ぶ》

渡里

…お疲れ様。

牧島

もう、絶対に、食べない…。

渡里

でも完食したよ！巳央すごい！

牧島

…巳央、赤ちゃんになった気分…。

楽矢

はい、頑張った二人には、莉里彦様からご褒美をあげよう。

牧島

なにこれ？

渡里

バナラアイス？

楽矢

そ、イオに頼まれてたやつ。

牧島

本当に買い物頼まれてたんだ。

てつきり、二人で話す時間くれたんだと思ってた。

楽矢

は？なんでバレてんの。あ…。

牧島

やつぱり…！アイスもーらいつ！

楽矢

はあ！？俺、ただの恥ずかしいヤツじゃん…。

渡里

そんなことないですよ！

りりさん、本当にありがとうございます。

アイス、ありがたく頂きますね。

牧島

をり、プリンと一緒に食べよう！

渡里

うんっ！

楽矢

ああ、もう！好きにしろ…！

阿賀沢

ははっ、莉里彦がいじられてる。

楽矢

うるせえ！！

〈二十時ごろ〉

南々邑

裕くん、日向くん、二十一時に私の部屋で飲まないかい？

羽仁

はい！飲みます！あつ、じゃあお風呂入ってこないとですね！

八弥

俺も入らないと…丹生くん、お風呂行ってきます。

羽仁

行ってきます！

南々邑

はいはい、いってらっしゃい。

〈二十一時、南々邑丹生の部屋にて〉

羽仁

丹生くん、こんばんはです！

八弥

おつまみ作ってきたよ。

南々邑

ありがとう。

〈各々の場所に座る。羽仁、かなり食い気味に〉

羽仁

あのねあのね、今日ね、バイトでね、いつも来てくれるおばあちゃんにね、
飴もらったんです！すっごく美味しかったです！

八弥

日向は優しいから、いつもいろいろもらってるよね。
この前は大根もらってたし。

羽仁

はい！おじいちゃんにもらった大根で作ったお味噌汁、
すっごく美味しかったです！幸せです！

南々邑

幸せそうで何よりだよ。

八弥

丹生くんは、最近どう？

南々邑

んー、可もなく不可もないけど、幸せだよ。

羽仁

幸せが一番ですよ！裕くんはどうですか？

八弥

俺も普通に幸せだよ。

南々邑

それは良かった。

それで、耳にトリートメントついてるけど？

八弥

え？…ほんとだ。

羽仁

裕くんが髪洗ってる証拠ですね！

南々邑

ツツコむ私の気持ちも考えて発言してくれ…。

八弥

わかった…ごめん。

羽仁

丹生くん…ごめんなさい…。

南々邑

まあ、そんな君たちが、私は好きなんだけどね。
ほら、乾杯もまだだし、グラス持つて。
…はい、

全員

乾杯！

へとある休日、リビングにて

薫 柊、今日ヒマ？

佐治 うん、今日は練習もないし、特に何もないよ。

薫 じゃあ買い物行こ。

佐治 いいよ。電車？

薫 そう。

佐治 わかった。準備するね。

《佐治退出》

立崎 なになに、二人とも出かけるの？！

薫 そうだけど？ 何？ 着いてくるなんて言わないよね？

立崎 辛辣だな？！

卯野 なになに、二人とも出かけるの？！

薫 卯野さん！！！！はい！！！！

一緒に行きませんか？！！！！

立崎 対応の違い！！

卯野 りきは俺に甘々だからねー♡

千弦も加えて、四人で行こうよ！

薫 卯野さんが言うならもちろん！！！！

立崎 卯野さん、なんの魔法使ってんすか…？

卯野 愛の魔法、かな♡

立崎 意味がわからない！！

卯野 えー、千弦が魔法って言ったんだよ？

薫 卯野さん！俺、準備してきます！！

卯野 いってらっしゃーい！

立崎 俺、完全に居ない人扱いされた…。

卯野

千弦は準備しなくて大丈夫？

立崎

俺は肥料買いに行こうと思ってたんで、もう準備万端っす！

卯野

お！俺も買い物行く予定だった！奇遇だね！運命かな！

立崎

これが「卯野マジック」なんすね！

ほんと、俺が女の子だったらトキめいたっすよ！

卯野

女の子じゃなくても、ときめいてよ…？

立崎

う、卯野さん…。

佐治

何してるんですか…。

卯野

キヤっ、見られちゃった♡

佐治

お邪魔でしたら、部屋戻りますけど…。

立崎

柊くんっ！戻らないで、ノリだから！！

卯野

柊も混ざる？

佐治

すっごく遠慮しておきます。

卯野

じゃあ千弦、続きから始めよっか！

立崎

まだやるんですか…？!!

卯野

ち、づ、るゝ♡

薫

た、ち、ぎ、きい…!! 貴様、俺の卯野さんに何してる…!!

立崎

早くない!!

薫

うるせえ…。いいから、卯野さんから離れろ…!!

立崎

いや、待って、卯野さん、柊くん、助けてー!!

〈薫、立崎、追いかけて〉

卯野

にぎやかだね！

佐治

卯野さんのせいですよ…。

卯野

あはは！柊、二人で抜け出そっか！

佐治

え、ちよっ、卯野さん?!

薫

あッ、卯野さん！待ってください！俺も行きます!!

立崎

もう疲れた…!!